

好評 縁結び祈願祭

天童・若松寺

縁結びの神様として全国的に知られる天童市の若松寺（じゃくしょうじ）で、5月から月に1度のペースで開催している「縁結び祈願祭」が好評だ。多い月は200人以上が全国から訪れる。「良縁のパワースポット」として、注目を集めている。

若松寺は国道13号東側の山元地区の細い林道を上った所にあり、708（和銅元年）、行基によって開山されたといわれる。最上三十三観音の第一番札所で、縁結びに御利益があるとして多くの人の信仰を集める。

56人が集まった。主催する市観光物産協会は「晩婚化や未婚の人の増加などで、結婚に対する思いが切実なのでしょう。また人間のつながりが希薄になったと言われているが、つながりを持ちたい人が増えてきたのではないか」と話す。祈願祭以降には「就職先が決まった」「結婚が決まった」「交際相手ができた」といった反響が電話などで同協会と若松寺に寄せられているという。

2008年に開山1300年を迎え、前年は15万1200人だった観光客が26万2千人にまで増えた。

最も好評だった6月6日の2回目は、県内の174人、宮城県69人のほか、愛知県からなど、計277人の参加があった。7月4日の各月の第1日曜（10、12月は第1土曜）午前10時から行っている。祈願料は千円。

縁結び祈願祭は、住職による祈願と法話などがあり、オリジナル絵馬の奉

「結婚決まった」の反響も

ら者
参加
全国参

全国から祈願者が訪れている、若松寺の縁結び祈願祭
11天童市



参加者にはオリジナル絵馬ストラップや鈴、キーホルダーといった有料の縁結びグッズも作製した。問い合わせは同協会023（65）16800。